

NEWS RELEASE

令和8年2月18日
保健福祉総務課 難病等対策グループ
横山、正(内線 3137)
087-832-3260(直通)

香川県難病相談支援ネットワーク事業における

令和7年度第2回 **神経筋難病研修会（シンポジウム）** を開催します。

医学が進歩した現在でも、原因が不明で治療法が確立しておらず、そのため長期間にわたる療養が必要になる難病があります。

県では、こうした難病について、早期の正しい診断や適切な治療の継続などができる難病医療提供体制の確保を図り、難病の患者やその家族のための相談支援を行うことにより、患者や家族の方々が地域で安心して暮らせるような環境整備を目的とする「香川県難病相談支援ネットワーク事業」を実施しています。

テーマ

「香川県の難病医療体制における 小児慢性特定疾病児童等の移行期医療について」

1. 日時 令和8年2月25日(水) 13:30~15:25

(■受付 13:00~ ■休憩 14:50~15:00 ■質疑応答・対談 15:00~15:25)

2. 場所 独立行政法人国立病院機構 高松医療センター 作業療法棟

(※)県では平成31年4月に「難病診療分野別拠点病院」に指定しており、
専門領域(神経筋疾患)の診断と治療を提供する機能を担っています。

3. 対象者 小児及び難病医療に携わる者、介護、福祉関係者

4. 講演テーマ(各10分程度) <座長:香川大学医学部小児科学講座 教授 日下 隆 先生>

- ① 僕たちは何も変わってないけど・・・ほんま移行期って何なん？
- ② 成人医療移行期支援ー成長を実感し充実感を得る仕組みに向けてー
- ③ 高松医療センターにおける小児神経筋疾患の移行期医療と今後の課題
- ④ 当センターの移行期医療における問題点
- ⑤ 小児・成人医療の橋渡しー移行期医療支援センターの取り組みと今後の課題ー

詳細については別添チラシを御参照ください。

※当日の取材については、直接高松医療センターにお申込みください(別紙1)